

本件の対外公表は
5月12日8時50分

2008年5月12日
日本銀行金融機構局

2008年4月 の貸出・資金吸収動向等（速報）

1. 貸出動向

（総貸出平残前年比、%・億円）

	2007/10～12	2008/1～3	2008/2	3	4	4月平残
銀行・信金計	0.4	0.8	0.8	1.1	1.2	4,558,723
銀行計	0.5	0.9	0.9	1.2	1.3	3,932,844
都銀等	1.1	0.6	0.5	0.2	0.2	2,065,688
地銀・地銀	2.3	2.6	2.5	2.9	3.0	1,867,156
うち地銀	2.5	2.7	2.6	3.0	3.1	1,445,886
地銀	1.7	2.3	2.2	r 2.6	2.9	421,270
信金 ^(注1)	0.1	0.1	0.0	0.2	0.5	625,879
(参考) 外銀 ^(注2)	8.4	4.2	7.8	3.1	7.7	72,250

（注1）信金は信金中央金庫調

（注2）外銀は円貸出（2008年1月以降の外銀計数は2007年12月以前とは連続しない＜詳細は最終ページの「各計数の定義」を参照＞）

（注3）「その他国内対象銀行」の2008年4月平残計数は14,130億円（同計数は、上記銀行計に含まれない）

2. CP発行状況

（末残前年比、%・億円）

	2007/10～12	2008/1～3	2008/2	3	4
銀行等引受分末残	159,117	r 138,207	156,626	r 138,207	147,454
（前年比）	（ 11.2 ）	（ r 0.5 ）	（ 8.0 ）	（ r 0.5 ）	（ 5.4 ）
銀行等発行分末残	14,811	13,249	12,526	13,249	12,505

(参考1) 特殊要因調整後計数について(2008年4月)

特殊要因(貸出債権流動化要因、為替変動要因、貸出債権償却要因)を調整した総貸出平残および同前年比は下表のとおり。

(億円、%)

	総貸出平残		特殊要因	特殊要因調整後			
	前年比	総貸出平残		前年比			
				2008/3	2		
銀行計	3,932,844	1.3	16,976	3,949,820	1.7	1.7	1.4
都銀等	2,065,688	0.2	11,072	2,076,760	0.3	r 0.2	0.0
地銀・地銀	1,867,156	3.0	5,904	1,873,060	3.3	3.3	3.1
うち地銀	1,445,886	3.1	3,753	1,449,639	3.3	3.3	3.0
地銀	421,270	2.9	2,151	423,421	3.4	r 3.4	3.1

(参考2) 資金吸収動向

実質預金 + C D

(平残前年比、%・億円)

	2007/10~12	2008/1~3	2008/2	3	4	4月末残
3業態計	1.5	1.9	1.9	2.1	1.6	5,148,883
都銀	0.6	1.3	1.2	1.9	1.3	2,585,178
地銀・地銀	2.4	2.5	2.6	2.3	1.9	2,563,705
うち地銀	2.6	2.5	2.7	2.3	1.9	2,002,455
地銀	1.8	2.2	2.4	2.4	2.0	561,250

(注4) 「その他国内対象銀行」の2008年4月平残計数は2,367,941億円(同計数は、上記「3業態計」に含まれない)

金融債、貸付信託

(未残前年比、%・億円)

	2007/10~12	2008/1~3	2008/2	3	4	4月末残
金融債	5.3	3.9	4.0	3.9	3.8	219,719
うち 割金債	33.0	34.8	33.6	34.8	33.5	11,242
利金債	2.8	1.3	1.5	1.3	1.4	208,477
貸付信託	39.0	39.3	39.3	39.3	39.5	12,056

<本件に関するお問い合わせ先>

日本銀行 金融機構局 金融データ管理担当 03(3277)1581

< 各計数の定義 >

貸出

- ・銀行・信金の総貸出平残は、国内店勘定の円貸出（除くオフショア勘定）、国内店及び海外店勘定の外貨インパクト・ローン、海外店勘定のユーロ円インパクト・ローンの月中平残合計（居住者向け貸出合計。なお、海外店勘定の非居住者向け貸出<現地貸>は含まない）。
- ・金融機関向け貸出、中央政府向け貸出を含まない（外銀を除く）。
- ・都銀等の計数は、都銀、信託4行（三菱UFJ信託銀行、みずほ信託銀行、中央三井信託銀行、住友信託銀行、以下同じ）、埼玉りそな銀行、新生銀行、あおぞら銀行の合計。
- ・2006年10月に行われた紀陽銀行と和歌山銀行の合併に伴い、2006年10月以降の地銀および地銀の計数は、2006年9月以前とは連続しない。
- ・2007年7月に本邦法人化したシティバンク銀行の計数は同12月まで外銀計数に含む扱い（2008年1月以降、「その他国内対象銀行」に計上）。これに伴い、2008年1月以降の外銀計数は2007年12月以前とは連続しない。
- ・2008年1月計数より公表を開始した「その他国内対象銀行」は、ゆうちょ銀行、シティバンク銀行、ソニー銀行、オリックス信託銀行、日証金信託銀行および新銀行東京の合計。

CP

- ・銀行等引受分末残は、都銀等、地銀、第二地銀、農林中央金庫、商工組合中央金庫、信金中央金庫、日本銀行と当座預金取引のある金融商品取引業者、日本銀行と当座預金取引のある外国銀行在日支店が引受けたCP（ABCPを含む）の月末残高合計。外国法人が発行するCP（いわゆるサムライCP）については、ABCPは含むが、ABCP以外のCPは含まない。
- ・銀行等発行分末残は、都銀等、地銀、第二地銀、農林中央金庫、商工組合中央金庫、信金中央金庫、日本銀行と当座預金取引のある外国銀行在日支店が発行したCPの月末残高合計。

特殊要因調整後

- ・各特殊要因の算出方法は、以下のとおり。
 - 貸出債権流動化要因：貸出債権流動化残高前年差。
 - 為替変動要因：外貨インバ貸平残（外貨建）を円・ドル為替相場の前年差で調整。
 - 貸出債権償却要因：過去1年分の貸出金償却額、個別貸倒引当金目的取崩額、貸出債権売却損、その他債権放棄額、等の累計。
- ・特殊要因調整後前年比（%）
=（今月の調整後貸出残高 - 前年同月の調整前貸出残高） / 前年同月の調整前貸出残高

実質預金 + CD

- ・実質預金平残は、表面預金平残から切手手形平残を除いた額。
- ・都銀には、埼玉りそな銀行を含む。
- ・2006年10月に行われた紀陽銀行と和歌山銀行の合併に伴い、2006年10月以降の地銀および地銀の計数は、2006年9月以前とは連続しない。
- ・2008年1月計数より公表を開始した「その他国内対象銀行」は、信託4行、新生銀行、あおぞら銀行、ゆうちょ銀行、シティバンク銀行、ジャパンネット銀行、ソニー銀行、オリックス信託銀行および新銀行東京の合計（上記の貸出の「その他国内対象銀行」とは対象先が異なる）。

金融債

- ・金融債末残は、金融債発行7行庫（みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、新生銀行、あおぞら銀行、農林中央金庫、商工組合中央金庫、信金中央金庫）の月末発行残高の合計。

貸付信託

- ・貸付信託末残は、信託4行の貸付信託元本月末残高の合計。

r は訂正数字。